

モニタリング総合評価表(施設全体評価)(令和5年度分)

令和6年5月31日

指定管理者名 都市総合開発㈱

所管課名 総合政策部 まちづくり推進室 スポーツ都市推進課

(1)施設ごとの総合点数及び総合評価(施設全体評価)

施設名	総合点数
苫小牧市総合体育館	93.2点
苫小牧市日吉体育館	90.4点
苫小牧市川沿公園体育館	91.4点
総合評価(施設全体評価)(3施設平均)	91.67点

(2)3施設の項目別の評価点平均

モニタリング項目	評価点平均
1 事業計画の達成度(配点30点)	
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。(10点)	8.00
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。(10点)	10.00
(上記以外の施設 配点10点) 施設の設置目的にあった成果は上がっているか(目標値を設定していないその他の施設)。	0.00
自主事業は計画どおり行われたか。(5点)	4.67
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。(5点)	4.33
2. 利用者の満足度(配点24点)	
利用者の満足が得られているか。(10点)	10.00
利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。(7点)	7.00
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。(7点)	5.60
3 管理運営の効率性(配点20点)	
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。(9点)	9.00
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。(5点)	4.00
収入増加のための取組はされているか。(6点)	4.80
4 適正な管理運営(配点20点)	
職員の能力向上に向けた取組は行われたか(研修等)。(4点)	3.47
安全対策(事故防止等)は十分だったか。(5点)	5.00
適正な人員配置及び職員の管理体制は適正か。(5点)	5.00
施設の平等な利用等について、適切に処理されているか(使用料の減免、還付	1.00

含む。）。(1点)	
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。(1点)	1.00
収支の状況に不適切な点はないか(収支計画との乖離など)。会計処理は適切か(1点)	1.00
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。(1点)	1.00
書類・備品等の管理は適正に行われているか。(1点)	1.00
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。(1点)	1.00
5 地域貢献(配点6点)	
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	4.80
総合点数(100点満点)※小数点の端数処理の関係上、総合評価(施設全体評価)と一致しない場合があります。	91.67点
【加点項目】法人等が障害者雇用率を達成しているか。(3点)	0.00
総合点数(103点満点)	91.67点

総合評価

AA ・ A ・ B ・ C ・ D ・ E

AA:90点以上

事業計画書の内容(目標)を上回る取組が実行されるなど、モニタリングの結果においても極めて優れていると認められる。

A:80点以上 90点未満

事業計画書の内容(目標)どおり又はそれ以上の取組が実行されており、モニタリングの結果においても優れていると認められる。

B:65点以上 80点未満

事業計画書の内容(目標)の取組が概ね実行されており、モニタリングの結果においても良好と認められる。

C:50点以上 65点未満

事業計画書の内容(目標)に沿って適正に管理運営が行われ、モニタリングの結果においても特に問題がないと認められる。

D:30点以上 50点未満

事業計画書の内容(目標)に一部未実施(未達成)があるなど、管理運営において計画の内容を下回っており、モニタリングの結果においても一部改善点ありと認められる。

E:0点以上 30点未満

管理運営の状況が事業計画書の内容(目標)を大幅に下回り、モニタリングの結果からもかなりの部分において改善が必要と認められる。

<4 適正な管理運営において不適がある場合、その理由と今後の対応について>

《総評》

スケールメリットを活かし、プール施設と連携した自主事業を展開するなど、利用者サービスの向上及び利用者拡大に向けた運営が行われていると共に、経費削減となるような取組が行われていることを評価する。

事業全般としては、事業計画に沿った管理運営が行われ、利用者アンケート結果についても高い満足度を得ているため、モニタリングの結果において極めて優れていると認められる。

モニタリング総合評価内訳表(令和5年度分)

令和6年5月31日

施設名 苦小牧市総合体育館

指定管理者名 都市総合開発㈱

所管課名 総合政策部 まちづくり推進室 スポーツ都市推進課

モニタリング項目	チェック方法	評価				
		特優	優	普通	劣	特劣
1 事業計画の達成度（配点30点）						
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。（10点）	事業計画書、事業報告書	10	8.0	5.0	2.0	0
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。（10点）	事業計画書、四半期報告、事業報告書、実地調査	10	8.0	5.0	2.0	0
（上記以外の施設 配点10点） 施設の設置目的にあった成果は上がっているか（目標値を設定していないその他の施設）。	事業計画書、事業報告書	10	8.0	5.0	2.0	0
自主事業は計画どおり行われたか。（5点）	事業計画書、事業報告書	5	4.0	2.5	1.0	0
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。（5点）	事業計画書、実地調査、事業報告書	5	4.0	2.5	1.0	0
2. 利用者の満足度（配点24点）						
利用者の満足が得られているか。（10点）	アンケート調査など	10	8.0	5.0	2.0	0
利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。（7点）	アンケート調査、事業報告書など	7	5.6	3.5	1.4	0
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。（7点）	四半期報告書、アンケート調査、事業報告書	7	5.6	3.5	1.4	0
3 管理運営の効率性（配点20点）						
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。（9点）	収支計画書、四半期報告、事業報告書	9	7.2	4.5	1.8	0
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。（5点）	事業報告書・実地調査・収支報告書	5	4.0	2.5	1.0	0
収入増加のための取組はされているか。（6点）	事業報告書・収支報告書	6	4.8	3.0	1.2	0

4 適正な管理運営（配点20点）						
職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。（4点）	事業計画書、事業報告書、実地調査	4	3.2	2.0	0.8	0
安全対策（事故防止等）は十分だったか。（5点）	実地調査・事業報告書	5	4.0	2.5	1.0	0
適正な人員配置及び職員の管理体制は適正か。（5点）	事業計画書、事業報告書、実地調査	5（適）		0（不適）		
施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む。）。（1点）	四半期報告書、事業報告書、実地調査	1（適）		0（不適）		
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。（1点）	事業計画書、四半期報告書、事業報告書、実地調査	1（適）		0（不適）		
収支の状況に不適切な点はないか（収支計画との乖離など）。会計処理は適切か（1点）	収支計画書、収支報告書	1（適）		0（不適）		
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。（1点）	実地調査、事業報告書	1（適）		0（不適）		
書類・備品等の管理は適正に行われているか。（1点）	実地調査、事業報告書	1（適）		0（不適）		
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。（1点）	事業報告書	1（適）		0（不適）		
5 地域貢献（配点6点）						
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	実地調査、事業報告書	6	4.8	3.0	1.2	0
総合点数（100点満点）		93.2点				
【加点項目】法人等が障害者雇用率を達成しているか。（3点）	障害者雇用率調書など	3		0		
総合点数（103点満点）		93.2点				

【評価基準】配点×掛け率＝評価点

評価	大変優れている	優れている	普通	劣っている	全く劣っている
掛け率	1.0	0.8	0.5	0.2	0

<4 適正な管理運営において不適がある場合、その理由と今後の対応について>

《総評》

施設運営に当たって、各種トレーニング教室などの自主事業や専用利用団体の誘致活動など、指定管理者のノウハウを活かし、積極的に事業展開しており、施設の効用を発揮される運営が行われていると評価する。

また、利用者数は目標値を上回っており、利用料金収入についても昨年度実績を上回っている。利用者アンケート結果においても高い満足度を得ているため、管理運営状況は極めて優れていると認められる。

指定管理者セルフモニタリングの結果 **★★★★★**

【総合評価結果とセルフモニタリング結果との差異など。セルフモニタリングに対する評価】

総合評価結果とセルフモニタリング結果とに大きな差異は無く、評価基準の捉え方について極めて良好であると認められる。

モニタリング総合評価内訳表(令和5年度分)

令和6年5月31日

施設名 苦小牧市日吉体育館

指定管理者名 都市総合開発㈱

所管課名 総合政策部 まちづくり推進室 スポーツ都市推進課

モニタリング項目	チェック方法	評価				
		特優	優	普通	劣	特劣
1 事業計画の達成度（配点30点）						
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。（10点）	事業計画書、事業報告書	10	8.0	5.0	2.0	0
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。（10点）	事業計画書、四半期報告、事業報告書、実地調査	10	8.0	5.0	2.0	0
（上記以外の施設 配点10点） 施設の設置目的にあった成果は上がっているか（目標値を設定していないその他の施設）。	事業計画書、事業報告書	10	8.0	5.0	2.0	0
自主事業は計画どおり行われたか。（5点）	事業計画書、事業報告書	5	4.0	2.5	1.0	0
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。（5点）	事業計画書、実地調査、事業報告書	5	4.0	2.5	1.0	0
2. 利用者の満足度（配点24点）						
利用者の満足が得られているか。（10点）	アンケート調査など	10	8.0	5.0	2.0	0
利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。（7点）	アンケート調査、事業報告書など	7	5.6	3.5	1.4	0
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。（7点）	四半期報告書、アンケート調査、事業報告書	7	5.6	3.5	1.4	0
3 管理運営の効率性（配点20点）						
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。（9点）	収支計画書、四半期報告、事業報告書	9	7.2	4.5	1.8	0
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。（5点）	事業報告書・実地調査・収支報告書	5	4.0	2.5	1.0	0
収入増加のための取組はされているか。（6点）	事業報告書・収支報告書	6	4.8	3.0	1.2	0

4 適正な管理運営（配点20点）						
職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。（4点）	事業計画書、事業報告書、実地調査	4	3.2	2.0	0.8	0
安全対策（事故防止等）は十分だったか。（5点）	実地調査・事業報告書	5	4.0	2.5	1.0	0
適正な人員配置及び職員の管理体制は適正か。（5点）	事業計画書、事業報告書、実地調査	5（適）		0（不適）		
施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む。）。（1点）	四半期報告書、事業報告書、実地調査	1（適）		0（不適）		
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。（1点）	事業計画書、四半期報告書、事業報告書、実地調査	1（適）		0（不適）		
収支の状況に不適切な点はないか（収支計画との乖離など）。会計処理は適切か（1点）	収支計画書、収支報告書	1（適）		0（不適）		
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。（1点）	実地調査、事業報告書	1（適）		0（不適）		
書類・備品等の管理は適正に行われているか。（1点）	実地調査、事業報告書	1（適）		0（不適）		
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。（1点）	事業報告書	1（適）		0（不適）		
5 地域貢献（配点6点）						
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	実地調査、事業報告書	6	4.8	3.0	1.2	0
総合点数（100点満点）		90.4点				
【加点項目】法人等が障害者雇用率を達成しているか。（3点）	障害者雇用率調書など	3		0		
総合点数（103点満点）		90.4点				

【評価基準】配点×掛け率＝評価点

評価	大変優れている	優れている	普通	劣っている	全く劣っている
掛け率	1.0	0.8	0.5	0.2	0

<4 適正な管理運営において不適がある場合、その理由と今後の対応について>

《総評》

施設運営に当たって、館内の貸出用競技用具の拡充や消耗品の販売など、利用者サービスの向上につながる取組が行われていると評価する。

また、利用者数は目標値を上回っており、利用料金収入についても昨年度実績を上回っている。利用者アンケート結果においても高い満足度を得ているため、管理運営状況は極めて優れていると認められる。

指定管理者セルフモニタリングの結果 **★★★★★**

【総合評価結果とセルフモニタリング結果との差異など。セルフモニタリングに対する評価】

総合評価結果とセルフモニタリング結果に大きな差異は無く、評価基準の捉え方について極めて良好であると認められる。

モニタリング総合評価内訳表(令和5年度分)

令和6年5月31日

施設名 苦小牧市川沿公園体育館

指定管理者名 都市総合開発㈱

所管課名 総合政策部 まちづくり推進室 スポーツ都市推進課

モニタリング項目	チェック方法	評価				
		特優	優	普通	劣	特劣
1 事業計画の達成度（配点30点）						
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。（10点）	事業計画書、事業報告書	10	8.0	5.0	2.0	0
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。（10点）	事業計画書、四半期報告、事業報告書、実地調査	10	8.0	5.0	2.0	0
（上記以外の施設 配点10点） 施設の設置目的にあった成果は上がっているか（目標値を設定していないその他の施設）。	事業計画書、事業報告書	10	8.0	5.0	2.0	0
自主事業は計画どおり行われたか。（5点）	事業計画書、事業報告書	5	4.0	2.5	1.0	0
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。（5点）	事業計画書、実地調査、事業報告書	5	4.0	2.5	1.0	0
2. 利用者の満足度（配点24点）						
利用者の満足が得られているか。（10点）	アンケート調査など	10	8.0	5.0	2.0	0
利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。（7点）	アンケート調査、事業報告書など	7	5.6	3.5	1.4	0
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。（7点）	四半期報告書、アンケート調査、事業報告書	7	5.6	3.5	1.4	0
3 管理運営の効率性（配点20点）						
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。（9点）	収支計画書、四半期報告、事業報告書	9	7.2	4.5	1.8	0
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。（5点）	事業報告書・実地調査・収支報告書	5	4.0	2.5	1.0	0
収入増加のための取組はされているか。（6点）	事業報告書・収支報告書	6	4.8	3.0	1.2	0

4 適正な管理運営（配点20点）						
職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。（4点）	事業計画書、事業報告書、実地調査	4	3.2	2.0	0.8	0
安全対策（事故防止等）は十分だったか。（5点）	実地調査・事業報告書	5	4.0	2.5	1.0	0
適正な人員配置及び職員の管理体制は適正か。（5点）	事業計画書、事業報告書、実地調査	5（適）		0（不適）		
施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む。）。（1点）	四半期報告書、事業報告書、実地調査	1（適）		0（不適）		
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。（1点）	事業計画書、四半期報告書、事業報告書、実地調査	1（適）		0（不適）		
収支の状況に不適切な点はないか（収支計画との乖離など）。会計処理は適切か（1点）	収支計画書、収支報告書	1（適）		0（不適）		
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。（1点）	実地調査、事業報告書	1（適）		0（不適）		
書類・備品等の管理は適正に行われているか。（1点）	実地調査、事業報告書	1（適）		0（不適）		
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。（1点）	事業報告書	1（適）		0（不適）		
5 地域貢献（配点6点）						
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	実地調査、事業報告書	6	4.8	3.0	1.2	0
総合点数（100点満点）		91.4点				
【加点項目】法人等が障害者雇用率を達成しているか。（3点）	障害者雇用率調書など	3		0		
総合点数（103点満点）		91.4点				

【評価基準】配点×掛け率＝評価点

評価	大変優れている	優れている	普通	劣っている	全く劣っている
掛け率	1.0	0.8	0.5	0.2	0

<4 適正な管理運営において不適がある場合、その理由と今後の対応について>

《総評》

施設運営に当たって、年配者向けの講座を積極的に開講するなど指定管理者のノウハウを活かした自主事業を積極的に実施しており、施設の効用を発揮される運営が行われていると評価する。

また、利用者数は目標値を上回っており、利用者アンケート結果においても高い満足度を得ているため、管理運営状況は極めて優れていると認められる。

指定管理者セルフモニタリングの結果 **★★★★★**

【総合評価結果とセルフモニタリング結果との差異など。セルフモニタリングに対する評価】

総合評価結果とセルフモニタリング結果に大きな差異は無く、評価基準の捉え方について極めて良好であると認められる。